

「経済研究」コンファレンス

「日本経済と経常収支」

日時： 2017年1月16日（月）13:00-18:40

場所： 一橋講堂 中会議場

- 12:30- 受付開始
13:00-13:10 開会の挨拶： 祝迫得夫（一橋大学経済研究所教授）
- 【第一部】 司会：岩崎 一郎（一橋大学経済研究所教授）
- 13:10-14:10 講演：祝迫得夫（一橋大学経済研究所）
(60min) 題目：日本の企業貯蓄と IS バランス
討論者：宮川大介（一橋大学大学院国際企業戦略研究科）
- 14:10-15:10 講演：宇南山卓（一橋大学経済研究所）・大野太郎（信州大学）
(60min) 題目：日本の世帯属性別貯蓄率の動向について
討論者：堀雅博（内閣府）
- 15:10-15:30 (20min) (コーヒー) ブレイク
- 【第二部】 司会：祝迫得夫（一橋大学経済研究所教授）
- 15:30-16:30 講演：渡部敏明（一橋大学経済研究所）
(60min) 題目：時変多変量自己回帰モデルを用いた日本の輸出量の計量分析
討論者：飯塚信夫（神奈川大学経済学部）
- 16:30-17:30 講演：松林洋一（神戸大学）
(60min) 題目：経済発展と対外不均衡：明治期以降の日本の経験
討論者：小川英治（一橋大学大学院商学研究科）
- 17:30-18:30 講演：浦沢聡士（内閣府）・笠原滝平（大和総研）
(60min) 題目：経常収支にみられる構造的な変化：インバウンドの実証分析
討論者：清田耕造（慶應義塾大学）
- 18:30-18:40 閉会の挨拶

※ 各報告の要旨は、一橋大学経済研究所 Web サイトに掲載いたしております。

<http://www.ier.hit-u.ac.jp/Japanese/schedule/2017/01/post-202.html>